

# 古川西部地区 統合準備委員会ニュース

令和4年3月発行

—未来を担う子どもたちの教育環境の充実を目指して—

編集発行：学校教育環境整備推進室

問合せ先：大崎市教育委員会 教育総務課

TEL：72-5032

FAX：72-4004

メール：[ed-soumu@city.osaki.miyagi.jp](mailto:ed-soumu@city.osaki.miyagi.jp)



## 第6回統合準備委員会

### ～校章候補・制服・運動着・通学カバンが決まりました～

古川西部地区の第6回統合準備委員会を2月22日(火)に志田地区公民館を会場として開催しました。会議では、始めに各部長から1年間のまとめの報告等がありました。



＜第6回統合準備委員会の様子＞

総務部会からは、今年度の取組と「新制服・新運動着・新通学カバンの最終候補」が示され、協議の結果「制服」「運動着」「通学カバン」の基本デザインが決定しました。学校教育部会からは、教育課程の令和3年度として確定した教育目標等や、今後、協議していく事項について報告しました。通学部会では、今年度行った2回の部会について報告し、スクールバス等に関わる意見をいただきました。

続いて協議に入り、応募のあった「校章デザイン」について委員の皆さんから意見をいただきました。小学生、中学生、一般の方々から合計で117点



＜校章候補＞

もの素晴らしい作品を応募いただき、投票により「校章候補」を決定しました。

また、応募のあった「校歌に入れたいフレーズ」について活用方法を協議しました。時間が限られたこともあり次回に協議を持ち越すこととなりましたが、委員の皆さんから貴重な意見をいただきました。

また、「作詞・作曲」の依頼者についても、継続して協議していくこととなりました。最後に「閉校記念事業費補助金」について説明し、閉会となりました。

### 【いただいた主な質問と意見】

- 運動着は、中学校として、昨年度、Tシャツの黄ばみが目立たないよう、下着等が透けないよう、白から紺に変更した。また、中学生はYシャツの下に着るのでワッペン等はない方が望ましく、凹凸のないプリント等が望ましいと思う。そういった理由からTシャツだけは別のものという検討をお願いしたい。  
⇒最終的に1デザイン1業者に決定したのち、Tシャツのデザインについて協議は可能です。
- スクールバスに有料で乗せることはできないか。希望者を乗せるためのスクールバスになるのか。  
⇒学校から自宅までの距離が基準となり、この基準は、文部科学省よりスクールバスの補助金等をいただく基準と同じです。また、「有料」の件ですが、今後、通学部会で、対象外の児童・生徒を有料で乗車可能とするか、不可とするかについても協議していくことになると思います。
- 大崎市のスクールバスは「フリー乗車」でしょうか。  
⇒フリー乗車は、子どもたちの安全を確保するうえで相応しくないと判断し、現状、不可としています。ルールを守るといったことも教育の一環となりますので、決まった停留所で乗車していただきます。
- 停留所ごとに見守りをしてくれる方というのはいらっしゃる予定なのでしょうか。  
⇒通学部会では見守りの話し合いはしていませんが、今後、必要となる場合はPTAや地域の皆さんのご協力をお願いすることになると思います。
- 他地域の話ですが、行きのバスは、各バス停に車で送迎してきた親がバスに乗るまで居て見守ってください

ます。親がいなくても、高学年や中学生が低学年の子を見守ってくれています。問題は帰りのバスで、高学年や中学生は帰りが遅く、低学年のみが早い時間のバスで帰ってくるため、見守る人が少ない状況です。

○兄弟で「乗れる・乗れない」がないように検討をお願いしたい。また、冬期間の除雪の問題も配慮をお願いしたい。

○**校章について**：候補に挙げられている作品は、色のついていない作品が多い。ここにこういう色をいれた方がいいという意見も出てくるかと思われませんが、そのようなことが可能なかどうか確認したい。

⇒校章を募集する際に、デザインの一部修正や色の変更の可能性もあることを記載しておりますので、応募者の方はその点も踏まえてご応募いただいているものと思われる。また、委員ご指摘のとおり、小・中学生の応募作品は白黒のものが多いのですが、「ここは何色、ここは何色」といったように文字で追記しているものもありますので、色の変更も含めて想像を膨らませて選定いただければと思います。

○事務局が選んだ選定作品には良いものが無かったので、私はすべての応募作品が載っている一覧の方から選びたい。そもそも、どれを候補にするか準備委員会で決めてからではないか。教育委員会で事前に選んだという理由が分からない。準備委員会を通さないで勝手に決めたと。参考としてといった決め方でいいですか。

⇒応募件数が100数件にも及んでいるため、選定に時間がかかることが予想されましたので、選定の手助けになればとの考えで、教育委員会の方で事前に絞らせていただきました。また、すべての応募作品の中から投票するといった形になりますと、票数の差が出にくくなると予想されたため、事前に選定させていただいたといった形になります。ただし、先ほども説明いたしましたが、事務局選定が絶対ではございませんので、選考に加えたい作品がある場合は追加で提案いただき、委員の皆さんで協議していただければと思います。

(委員長より「全作品の中から推薦したい作品番号をお知らせください」との説明)

○事務局選定作品から選んでいないので、番号と言われてもわかりません。ちなみに準備委員会で選定した後、教育委員会で決定するというのですが、教育委員会にデザインに精通している人はいるのですか。

⇒教育委員会で最終的に決定するというのではなく、準備委員会で協議・選定いただき、選定されたもののデザインや色の変更などについても準備委員会で協議いただき決定するというものとなります。また、最終決定されたものに着色修正する方法としては、大きく分けて2つありますが、いずれにしても教育委員会で決定するのではなく、準備委員会で決定していただくこととなります。

○**校歌について**：大変難しい案件ですが、作詞される方が苦慮されることも予想されますので、自由に使用していただく案が良いと思います。

○「これだけは使用してほしい」というフレーズを絞ってもいいのではないかと思います。作詞・作曲をされる方に自由に選んで作っていただける案でいいのではないかと思います。

○作詞・作曲をされる方に全てをお任せした方が、校歌としてまとまりのある作品になると思います。

○「これだけは使用してほしい」といった言葉を選定するべきだとは思いますが、本日の会議はだいぶ時間も経過しておりますので、今、決めるというのは非常に難しいのではないかと思います。

○この言葉はそぐわないといったものを落とした中で、自由に使用いただくといった手法もあるのではないかと。

○作詞・作曲をされる方が頼まれたとしたら、学校の背景等を調べると思います。西古川ってどういう地区か、それ時点で同じような文言を選択すると思われるので、自由に使用していただく案でいいと思います。

○個人的には作っていただける方に自由に使用していただく方がいいのではないかと思います。

⇒コンセプトというものも重要になってくると思われるので、資料でお示ししているところをそれぞれ検討いただきながら次回に持ち越しというところで、あらためて協議をさせていただきたいと思います。

○作詞・作曲者の推薦についてですが、大崎市を盛り上げていくために尽力されている方です。学校の校歌の作詞・作曲に携わる場合、名前が残るので、本名で記載させていただくようにお話ししたいと思います。

○時間的なこともあるとは思いますが、あらためて大崎市内の方から「作詞・作曲を公募する」というのも一つの方法では。市内でピアノ教室をしている方や音大を出ている方とか、いらっしゃると思いますので、委員が知っている方では限界があると思います。もう少し時間があると思いますので、ご検討ください。

## <お知らせ>

3月15日(火)に、古川西中学校を会場に、市長、議長、学校関係者、地域代表等、関係皆様にご出席いただき、古川西部地区統合校舎・屋内運動場増築及び既存校舎改修工事の「安全祈願祭」を行いました。工事は3月下旬より着工予定です。